

デイケア通信 虹

コロナ感染拡大予防のため5月から「かわら版グループ」の活動を休止していましたが、予防策の徹底を図り、満を持してこのたび活動を再開しました！
フリージアで行われている実際を不定期にて紹介していきますのでお楽しみください！

“詩歌遊び” で全国1位！

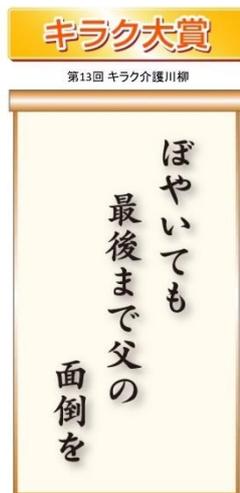
コロナ禍で暗いニュースが多い中、フリージアで行っているプログラム“詩歌遊び”にて明るい話題が飛び込んできました！

利用者のドラさん（54歳）の詠んだ川柳が株式会社トンボさん主催のキラク介護川柳にて見事『大賞』を受賞しました！主催者によると全国から6,000通を超える応募があり、いくつかの選考を経て総合1位になりました。ドラさんも「ちょっとは親父さん孝行になったかな」と照れ笑いを浮かべ、ドラさんのご家族も詩歌遊びメンバーもフリージア利用者も全員にて喜びを分かち合いました！

また『団体賞』も2年連続で受賞し、これはキラク介護川柳史上初の快挙だそうです！

ちなみに詩歌遊びは平成28年（2016年）5月から始まったプログラムです。現在は毎週火曜日の午後に行っています。趣味的活動、自己表現の機会を目的として、川柳や俳句を作りながら、月1回を目安にさまざまな団体や雑誌等へ投稿しています。

これからも楽しみながらオンリーワンの川柳や俳句を作っていきたいと思えます！



*イラスト画像は株式会社トンボさんの許可を得てホームページから拝借しています

行事① みんなでプラネタリウム

毎年恒例の“みんなでプラネタリウム”が12月14日(月)開催されました。今年はコロナの影響もあってか大府市役所の中での開催でなく、わざわざ共和病院の多目的ホールまで「星つむぎの村」の方々が来てくださいました！

私たちはマットに横になり、天井に映し出される映像を見せてもらいました。まずは1月～12月までの星座を順番に説明していただき、続いては太陽系です。水星、金星、地球、火星、木星、土星が立体的に映し出され臨場感たっぷり！まるで宇宙を飛行しているかのようで楽しめました！まさに“フライングプラネタリウム”というだけのことはあります。

参加者からは「映像に引き込まれそうでした」、「最近夜空を見ても月明かりくらいでなかなか星空を見ることが出来なかったので稀な体験ができました」、「日常生活ではなかなか考えることのない宇宙についてのことを改めて知るきっかけになってとても有意義な時間となりました」、「今までみた中で今回のプラネタリウムが一番美しくキレイでした」といった感想がありました。

また来年も見られると良いなあと思いました。



行事② 娯楽大会

今回の娯楽大会は11月23日(月)、勤労感謝の日に行い、総勢38名の参加でした。

種目はオセロ・麻雀・カラオケ・ミニゲームで、今回は将棋はお休みで…無念です。

オセロは、多くの方が参加し、トーナメント戦で行いました。オセロは口数の少ない人とも話ができるのでそれが交流の機会になるので良いと思います。

麻雀は、2卓用意してそれぞれの上位2名同士で順位決定戦を行いました。参加した方々は一日かけて楽しんでいました。

カラオケ、はストレス発散になります。ルールとして「優勝経験者は優勝した時の歌は使えない」というのがあり、新曲を覚えるのが一苦勞のようです。そんな中でも常連のEHさんがビリーブ(井上あずみ)という曲を歌い優勝でした。

ミニゲームは、黒ひげ危機一髪・トランプ・人生ゲーム・ウノなどをやりました。歓声あり！悲鳴あり？ワイワイドキドキ楽しみました。

娯楽大会はそれぞれの種目で交流できて楽しむことももちろんですが、実は多くの参加者の目的は賞状や景品がもらえることです。景品はスタッフとのじゃんけん大会で貰え、これもとても盛り上がります。

昼ご飯は普段よりも豪華で、唐揚げ・エビフライ・ウインナーなどてんこ盛りなので楽しみのひとつです。

実はこの文章を書いている私は娯楽大会に参加したことがないので…次回からは参加したいと思います！

フリージア職員紹介 ～復活編～

伏原さんは足の手術とリハビリをし、半年間の休職を経てデイケアに戻ってきてくれました♪



藤松さんはA-4病棟担当のOTとして異動しましたが、半年くらいでデイケアに戻ってきてくれました♪

伏原さんはフリージアの看護師として、かわら版、絵手紙・絵画、書道、園芸、こころの元気+のプログラムを担当してくれています。「足が痛い」と言いながらも、身体にムチ打って働いて下さっています！伏原さんは2～3か月ぐらいで戻ってくると思っていましたが、こんなに長くかかるとは思いませんでした。まだ治療は続いているそうですが、少しずつ良くなってきているそうです。この調子で仕事を続けていてもらいたいです！

藤松さんがフリージアから病棟担当（作業療法課）に行ったときはみんな淋しがりでした。でもなぜか半年で戻ってきてくれたので一同感謝しました。今はプチワーク、ゆるゆるスポーツ、ヨガ・体操、軽スポーツ、外出、ピアサークル etc...忙しくそれぞれ準備をしてくれています。プログラムの参加人数が少ない時は、率先して皆に声を掛けて誘ってくれます。若いので身体が自由に動いているようです。

おふたりともそれぞれの仕事を頑張ってやって下さっています。これからもどうぞよろしくお願い致します！

ありがとう！児島まり子さん！

児島さんは8月に訪問看護ステーション アイリス港へ異動されました。

これまで料理教室や園芸・お菓子作り等にて先頭に立って引っ張ってもらってました。料理教室では、お好み焼き・たこ焼き・麺類・サンドイッチなどお金をかけずに美味しいものを7名～8名くらいの人で作り、ワイワイ意見を出し合い楽しい思い出になっています。

園芸では種を買い、うねを作り、種をまき、育った作物を収穫して、それを調理してフリージアの皆で食べました。美味しくみんな喜んでいました。花壇に色々綺麗な花も作っていただきました。



児島さん異動の発表があつてからすぐ利用者が主導になってお別れ会を企画しました。事前に色紙にメッセージを書いて、当日はカラオケで思いのこもった歌を児島さんに贈り、太鼓を叩いてエールを送る人もおり、最後には全員合唱で海援隊の贈る言葉を捧げました。職員からも代表して朝倉さんから花束と言葉がありました。児島さんも（恒例の？）手品をお返しにやってくれました。



ありがとう児島さん！フリージアにいつでも遊びにきてください！

フリージアでのコロナ対策

令和2年2月の終わり、突然全国の学校が休校…。4月末には全国緊急事態宣言…。それからコロナ騒ぎでフリージアも東奔西走…。

まず、3月に予定していた蒲郡旅行がなくなり、様々なスポーツ大会（希望会の卓球大会、ソフトボール大会、ゲートボール大会、愛知県主催の卓球大会、ソフトバレーボール大会など）がなくなりました。

フリージアでもいくつかのプログラムが中止。まず飲食系の『料理』、『おやつ作り』、『デイケア喫茶』、『茶道』です。外出先での飲食も不可になりました。また三密の回避で『和の会（デイケア担当医を交えての話し合い）』、『フレンズ（楽器演奏と歌唱）』がなくなりました。スポーツをする際に感染予防のためにマスクをしながらプレーをしなければならなくなりましたが、フリージアの利用者はたくましく、『いこいの場』でマスク作りが流行りだしました。その一方で、新しいプログラムも始まり『ミュージックアワー（音楽鑑賞）』、『ムービーアワー（動画鑑賞）』、『木曜シネマ（映画鑑賞）』などの受動的なプログラム、軽めで換気の良い場所を利用した簡単な運動として『テラス遊び（屋外テラスでの縄跳びやボール蹴り）』が増えました。

その他にもコロナ対策としてデイケアホールの机の配置も変わり対面がなくなり、フリージアを利用する際には受付場所にて検温を求められるようになりました。37.5度以上の場合は利用できず時には揉めることもありましたが（これは利用者みんなはフリージアが大好きで出席したくてしょうがないからだと思います）。受付の際や食事のときにも手洗いと手指消毒をし密を避けるため食事は五十音順に名前を呼ばれてから順に食べることになりました。フリージア終了時のフリージアカードの返却方法も変わり、今までは職員が利用者を無作為に呼んで利用者が職員のところに取りに行っていましたが、今では密を避けるため職員が利用者一人ずつに順番に手渡ししてくれることになりました。



様々なコロナ対策でフリージア自体も変化をしていますが、フリージアに来る利用者さんはむしろ増えたぐらいです。これは共和病院やフリージアがしっかりちゃんと感染対策をしてくれているから安心して利用できているのだと思います。

私たちにできることから丁寧にしっかりコロナ感染対策をしていきたいと思っています。

編集後記

- (K・K) 少しは力になれたと思います
- (B・H) キーワードっぽい「無念…」の言葉を入れることができて良かった
- (H・M) あまり分からなかったが何とかやれました
- (T・M) パソコンの字を打つのは出来ないけど読むという役割がやれてよかったです
- (Y・K) 気になったところが直せてよかったです
- (T・M) スタッフに勝手に編集されていないことを祈ってます…

〒474-0071 大府市梶田町2-123

E-mail: dc@kyowa.or.jp

共和病院デイケアセンター フリージア かわら版グループ